

Canon BCTV Zoom Lens HDGCレンズ



B-IM-20199F

KTSタイプのレンズをお買い上げのお客様へ
操作・撮影の詳細は、裏面の「リモートコントローラ
ーによる操作」をご覧ください。

KJ20x8.5B KRSD A
KJ20x8.5B KTS
KH20x6.4 KRSD SY14

KH20x6.4 KTS SX14A
KT20x5B KRSD A
KT20x5B KTS

KJ13x6B KRSD
KJ13x6B KTS
KH13x4.5 KRSD SY14

取扱説明書 クイックガイド (B-IM-20199F)

- ① ご使用前に必ず裏面の「安全にお使いいただくために」をご覧ください。注意事項にそって正しくご使用ください。
- ② ご使用前に必ず取扱説明書（本紙、CD-ROM）をお読みください。なお、取扱説明書は必要に応じてご覧になれるように大切に保管してください。

HDGCレンズ仕様 (より詳しい仕様は、CD-ROMのPDF取扱説明書をご覧ください。)

モデル名	大きさ(W×H×L)	質量 (フードなし)	焦点距離	ズーム比	所要 入力電圧	消費電流 (DC12V時)
KJ20x8.5B	KRSD A	163.3mm×103.0mm×170.4mm	8.5-170mm	20倍	DC12V (DC10-17V)	230mA
	KTS	113.7mm×91.4mm×170.4mm				約1.41kg
KH20x6.4	KRSD	163.3mm×103.0mm×182.5mm	6.4-128mm	20倍		230mA
	KTS	113.0mm×90.0mm×182.5mm				約1.46kg
KT20x5B	KRSD A	163.3mm×103.0mm×171.2mm	5-100mm	13倍		230mA
	KTS	113.0mm×90.0mm×171.25mm				約1.19kg
KJ13x6B	KRSD	165.4mm×105.1mm×211.7mm	6-78mm	13倍	230mA	
	KTS	115.8mm×95.5mm×211.7mm			約1.59kg	435mA
KH13x4.5	KRSD	165.4mm×105.1mm×215.3mm	4.5-59mm		230mA	

お問い合わせ先

ご使用に際しての不明な点や技術的なご質問は、
下記へお問い合わせください。

キヤノンマーケティングジャパン株式会社
イメージングソリューション技術部
〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6
TEL (03) 3740-3305
FAX (03) 3740-3307

付属品以外のアクセサリをお求めになる場合は、
お買い上げの販売店または左記までお問い合わせください。

ステップ1 商品構成の確認

レンズ本体

レンズ本体の形状と構成は、機種により一部異なります。
イラストはKJ20x8.5B KRSD Aの例です。

レンズキャップ ダストキャップ

KJ13x6B KTS, KJ13x6B KRSD, KH20x6.4 KTSのみ

フードキャップ フード

取扱説明書

- CD-ROM
- クイックガイド (本紙)

ステップ2 取り付けと接続

① フードを取り付ける

レンズキャップが取り付けられている場合は、最初にレンズキャップを取り外してください。

1. フードをレンズに取り付けます。
2. フードとレンズ鏡筒についている、指標点を合わせます。
3. フードロックノブを締めます。

取り外したキャップはなくさないように保管してください。

② カメラへ取り付ける

レンズを接続する前にカメラの電源を“OFF”にしてください。

1. カメラを水平またはやや上向きに固定します。
2. カメラ側のパノネットマウントリングをレンズ側より見て反時計方向に回転させ、保護キャップを外します。
3. レンズのダストキャップを反時計方向に回転させ外します。
4. レンズのマウント面にある位置決めピンをカメラのマウント面にある溝に合わせてからレンズをカメラのマウント面に密着させます。
5. カメラ側のパノネットマウントリングをレンズ側より見て時計方向に回してレンズを固定します。
6. レンズのドライブユニット後面部から出ている電源/アイリスコントロールケーブルをカメラに接続します。

※ KTSタイプのレンズ
レンズのドライブユニット後面部から出ているコントロールケーブルを、別売りの接続ケーブルにつなぎ、さらに別売りのリモートコントローラに接続してください。

③ 電源を投入する

カメラの電源を“ON”にしてください。レンズにも電源が供給されます。

ステップ3 撮影前の調整

④ フランジバック調整

リモートコントロールレンズをご使用の場合は、3カ所の選択スイッチを“M”側にしてください。

1. 所定の距離 (20x: 2~5m, 13x: 1~3m) に被写体を定めます。被写体には、ジメンス・スター・チャート等をお使いください。
2. アイリス操作でレンズの絞りを開放にします。
3. レンズのズームを望遠端にします。
4. フォーカス操作で焦点を合わせます。
5. レンズのズームを広角端にします。
6. レンズのF.B.ロックネジを緩め、F.B.調整リングを回して焦点を合わせます。
7. 3~6を数回繰り返して、ズーム両端でのピントを出します。
8. F.B.調整リングの位置が決まったら、F.B.ロックネジを締めます。

⑤ アイリスゲイン調整

1. レンズのアイリス動作モード切替えスイッチ (KRSD, KRSD Aタイプ) またはアイリスオート/マニュアル選択スイッチ (KTSタイプ) を“A” (オート) 側にします。
2. アイリスゲイン調整トリマーに付いているゴムキャップをめくります (または取り外します)。
3. アイリスゲイン調整トリマーをドライバーなどで回します。

時計方向 : ゲインが上がる
反時計方向 : ゲインが下がる

(KTSタイプ)

レンズ本体のアイリスリングを見ながら、適宜調整を行います。

4. ゲイン調整が終わったら、ゴムキャップを元に戻します。

ステップ4 操作・撮影

- ① ズームサーボ/マニュアル切替えノブ
- ② ズームレバー/ズームリング
- ③ ズームシーソースイッチ
- ④ フォーカスリング
- ⑤ アイリス動作モード切替えスイッチ
- ⑥ アイリスリング
- ⑦ アイリス瞬時オートスイッチ
- ⑧ ズームリモート用コネクター
- ⑨ マクロボタン/マクロリング
- ⑩ VTRスイッチ
- ⑪ RETスイッチ
- ⑫ F.B.ロックネジ/F.B.調整リング
- ⑬ アイリスゲイン調整トリマー
- ⑭ 位置決めピン
- ⑮ 電源/アイリスコントロールケーブル
- ⑯ フード
- ⑰ フードロックノブ
- ⑱ Shtlスイッチ
- ⑳ MEMOスイッチ
- ㉑ ディップスイッチ

機能	使用部位	操作	操作方向 (カメラ側から見て)
ズーム	マニュアル (手動)	① 切替えノブ①を“MANU”側へ ② ズームリング/ズームレバー②を動かします	時計方向: 広角側 反時計方向: 望遠側
	サーボ (電動)	① 切替えノブ①を“SERVO”側へ ③ ズームシーソースイッチ③を押します 深く押しほどズームスピードが速くなります	“W”: 広角側 “T”: 望遠側
フォーカス	マニュアル (手動)	④ フォーカスリング④を回します	時計方向: 至近側 反時計方向: 無限側
アイリス	オート (自動)	⑤ 切替えスイッチ⑤を“A”側へ カメラからの指令信号により、ビデオ信号レベルが常に一定になるように自動でアイリスリングが回転。ただし、カメラがオートアイリスモードになっていることを確認。	
	マニュアル (手動)	⑤ 切替えスイッチ⑤を“M”側へ ⑥ アイリスリング⑥を回します	時計方向: CLOSE 反時計方向: OPEN
	アイリス瞬時オート (マニュアル操作中に 一時的に適正露出を得る)	⑦ スイッチ⑦を押します (押し続けている間オートアイリス状態になる)	
マクロ	接写 (最短10mm)	⑨ ズームを広角側にします ⑩ ボタン⑩を押しながら マクロリングを回して焦点を合わせます	時計回り
	多点フォーカス撮影 (手前から遠方へ徐々に ピントが合っていく)	④ ズームを望遠端: フォーカス操作で焦点を合わせます ⑨ ズームを広角端: マクロ操作で焦点を合わせます ② ズームを広角端: フォーカス操作で焦点を合わせます ② ズームリング②を広角端から望遠側へ動かします	
VTR	録画ON/OFF	⑩ スイッチ⑩を押すと録画を開始します もう一度押しすと停止します	
RET	本線の映像を確認	⑪ スイッチ⑪を押している間、ビューファインダー上に本線の映像が写ります (複数カメラ使用時)	

ステップ5 応用操作

撮影	スイッチ ノブ	操作
2ヶ所のショットを 高速切替え (あらかじめ設定が必要※)	⑳ ⑲	ディップスイッチ⑳ 1: ON ※シャトルポジションの設定: スイッチ⑳を押しながら、スイッチ㉑を押す カメラ側から見て 時計方向: 望遠側 反時計方向: 広角側
シャトルショット	⑱	スイッチ⑱を押す → 最高速でシャトルポジションへ移動 スイッチ⑱を放す → 最高速で元のポジションへ戻る (下図参照)
現在のズームポジション		最高速度
シャトルポジション		最高速度
元のズームポジション		最高速度
Shtlスイッチ 機能の割付け	㉑	VTRスイッチへ割付け → ディップスイッチ⑳ 2: OFF, 3: ON RETスイッチへ割付け → ディップスイッチ⑳ 2: ON, 3: OFF

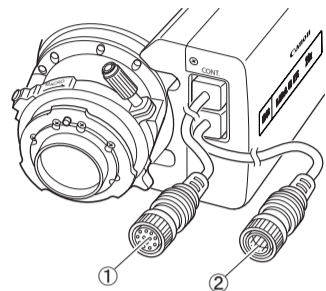
KTS タイプレンズの リモートコントローラーによる操作

①リモート操作をする前に

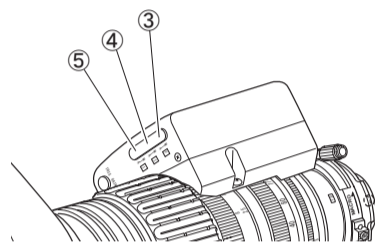
別途販売のリモートコントローラーをご準備ください。また、必要に応じて別途販売の接続ケーブルをご準備ください。
エクステンダーのリモートコントローラーおよびエクステンダーケーブルは、お客様でご用意ください。

リモートコントローラー	接続ケーブル
TCR-101F ズーム、フォーカス、アイリスのスピードサーボコントロールタイプ	TCC-05 : 5m
TCR-201F ズーム、フォーカス、アイリスのポジションサーボコントロールタイプ	TCC-10 : 10m
TCR-301F ズーム、フォーカス、アイリスのスピードサーボコントロールタイプ 最大8ショットまでプリセット可能	TCC-20 : 20m TCC-50 : 50m TCC-100 : 100m

②接続および設定



- ① コントロールケーブル
リモートコントローラーへ接続します。
- ② 電源/アイリスコントロールケーブル
カメラへ接続します。
- ③ フォーカスオート/マニュアル選択スイッチ
"A"側にします。
- ④ ズームオート/マニュアル選択スイッチ
"A"側にします。
- ⑤ アイリスオート/マニュアル選択スイッチ
"A"側にします。



③リモートコントローラーからの操作

操作につきましては、同梱のCD-ROMをご覧ください。

⚠️ 安全にお使いいただくために

製品および取扱説明書に記載されている安全に関する警告や注意事項は、必ず守ってください。これら危険防止の警告や注意事項にそった取扱いをしない場合、けがや事故に至る可能性があります。この取扱説明書をよく読んで、十分に理解した上で本機を正しくご使用ください。また、この取扱説明書は必要に応じてご覧になれるよう大切に保管してください。

この取扱説明書の中では、お客様および他の人々の安全をお守りし、事故を未然に防止するための警告文や注意文に以下のシンボルマークと言葉を使用しています。

⚠️ 警告	取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れがある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。
⚠️ 注意	取扱いを誤った場合に、負傷を負う恐れがある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。
『ご注意ください』	操作する上での注意事項または、推奨事項です。ここに記載されていることを守らないと、製品が正しく機能しない可能性があります。また、操作上における有益な情報も記載されています。

取扱いについて

⚠️ 警告

1. 水が入ったり、濡れたりしないようにしてください。万一、内部に水が入った場合は使用を中止してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。
2. レンズで太陽や輝度の高い光源をのぞかないでください。目に障害を起こす危険があります。

⚠️ 注意

1. レンズを持ち運ぶときは、落下させないようにご注意ください。レンズを落下させますと、けがの原因となることがあります。
2. 締め付け部は、しっかりと締め付けてください。締め付け部が緩むと、落下してけがの原因となることがあります。
3. レンズケーブルを抜くときは、必ずコネクター部を持って抜いてください。ケーブル部を引っ張ると、断線などレンズケーブルが傷つき、その部分から漏電して火災や感電の原因となります。
4. 定期的（目安として6ヵ月～1年ごと）に取付け部に緩みが無い点検してください。取付け部が緩むと、落下してけがの原因となることがあります。
5. 修理を行う場合は、キヤノンマーケティングジャパン（株）、お求めになった代理店、または直接キヤノン（株）へお問い合わせください。

『ご注意ください』

1. レンズに強い衝撃を与えないでください。ぶつかけたり、落としたりすると故障の原因となることがあります。
2. このレンズは防滴構造にはなっていません。雨・雪など、水滴に直接さらして使用することは避けるよう十分な防滴対策を施してください。
3. 粉塵の多い場所でのレンズの取付け、取外しなどの際は、マウント部に覆いをするなどの考慮が必要です。
4. 急激な温度変化を与えますと、レンズの内部が曇ってしばらくの間使用できなくなることがありますが、このようなことがないように曇り対策処置など十分に配慮ください。
5. 化学薬品を使用するなど特殊な環境のもとでレンズを使用される場合には、あらかじめご相談ください。

異常時の対処方法について

⚠️ 警告

1. 万一下記のような異常が発生した場合には、ただちにレンズケーブルをカメラから抜いて、お求めになった代理店、または右記連絡先までご連絡ください。
 - ・ 発煙、異臭、異常音などが発生した場合
 - ・ 異物（金属や液体など）がレンズ内部に入ってしまった場合

MEMO

保守・点検について

⚠️ 警告

1. レンズの外装を清掃するときは、必ずレンズケーブルを抜き、レンズをカメラから取り外してから行ってください。また、ベンジン・シンナーなど引火しやすいものは、使用しないでください。火災や感電の原因となります。

『ご注意ください』

1. レンズの表面に付いたゴミやほこりは、ブローアーで吹き飛ばすか、柔らかい刷毛で軽く払ってください。指紋やシミが付いた場合は、市販のレンズクリーナーを少量浸した清潔な柔らかい綿布またはレンズクリーニングペーパー（シルボン紙など）で軽くふき取ってください。中心から渦を巻きながら周辺に向かってふき上げます。ゴミなどが付着したまま強くするとレンズ表面に傷がつくことがありますのでご注意ください。
2. 使用条件・頻度・環境などにより異なりますが、毎年一回程度は保守点検を実施し、必要な場合にはオーバーホールなどを行ってください。

保管について

⚠️ 注意

1. 保管するときは、必ずキャップを付けてください。キャップ無し状態で保管した場合、レンズの集光作用により火災の原因となることがあります。

『ご注意ください』

1. 霧や小雨などで湿気を含んだ場合には、速やかに乾いた布で水分をふき取り、乾燥剤（できるだけ新しい乾燥剤を使用）とともに、ビニール袋に入れて密封し、完全に内部の湿気を除去してください。

お客様へ

1. お客様の誤った操作に起因する障害については、当社は、責任を負いかねますのでご了承ください。
2. 本製品の品質・機能および取扱説明書に関して、お客様の使用目的に対する適合性・市場性などについては、一切の保証をいたしかねます。また、そこから生じる直接的・間接的損害に対しても責任を負いかねます。
3. 本製品を使用して得られた結果については、保証いたしかねます。
4. 本製品の仕様・商品構成・外観図などは、お断りなく変更することがあります。
5. 修理や保守点検、本取扱説明書に記載されていない諸調整などにつきましては、お求めになった代理店、または下記連絡先までお問い合わせください。
6. お客様のご都合で、当社に相談なく改造が行われた製品に対しては、その修理などをお引き受けできない場合がありますのでご注意ください。

キヤノン株式会社
〒146-8501 東京都大田区下丸子 3-30-2

キヤノンマーケティングジャパン株式会社
〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6

この取扱説明書の著作権はキヤノン株式会社に
あります。

この取扱説明書の一部または全部をキヤノン株式
会社の承諾書なしに、複写・複製または転記す
ることは禁止されています。

KJ20x8.5B KRSD A
KJ20x8.5B KTS
KH20x6.4 KRSD SY14

KH20x6.4 KTS SX14A
KT20x5B KRSD A
KT20x5B KTS

For customers who purchased KTS type lenses

For details of operation, see "Operations using a remote controller" on back side.

For purchasing other accessories than shown right, please contact your dealer or below.

KJ13x6B KRSD
KJ13x6B KTS
KH13x4.5 KRSD SY14

OPERATION MANUAL Quick Guide

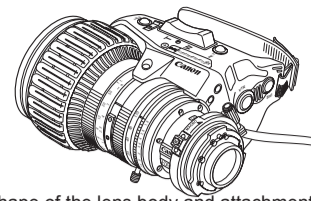
- Read "GENERAL SAFETY INFORMATION" (back side) before using the product. The safety cautions must be observed.
- Read operation manual (this sheet and CD-ROM) before using the product. Keep the manual in place for future reference.

HGC Lenses SPECIFICATION (See PDF Operation Manual for details.)

Model Name	Size (W × H × L)	Weight (Without Hood)	Focal Length	Zoom Ratio	Power Source	Current Consumption (12V DC in)
KJ20x8.5B	KRSD A	163.3mm×103.0mm×170.4mm	8.5-170mm	20 x	DC12V (DC10-17V)	230 mA
	KTS	113.7mm×91.4mm×170.4mm				435 mA
KH20x6.4	KRSD	163.3mm×103.0mm×182.5mm	6.4-128mm	20 x	DC12V (DC10-17V)	230 mA
	KTS	113.0mm×90.0mm×182.5mm				435 mA
KT20x5B	KRSD A	163.3mm×103.0mm×171.2mm	5-100mm	20 x	DC12V (DC10-17V)	230 mA
	KTS	113.0mm×90.0mm×171.25mm				435 mA
KJ13x6B	KRSD	165.4mm×105.1mm×211.7mm	6-78mm	13 x	DC12V (DC10-17V)	230 mA
	KTS	115.8mm×95.5mm×211.7mm				435 mA
KH13x4.5	KRSD	165.4mm×105.1mm×215.3mm	4.5-59mm	13 x	DC12V (DC10-17V)	230 mA

STEP 1 Check the Product List

Lens body



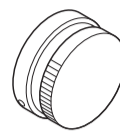
The shape of the lens body and attachments are different by models. This illustration is an example of KJ20x8.5B KRSD A.

Lens cap

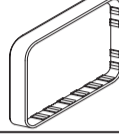


KJ13x6B KTS, KJ13x6B KRSD, KH20x6.4 KTS only

Dust cap



Hood cap



Hood



Operation manual

• CD-ROM



• Quick Guide (this sheet)

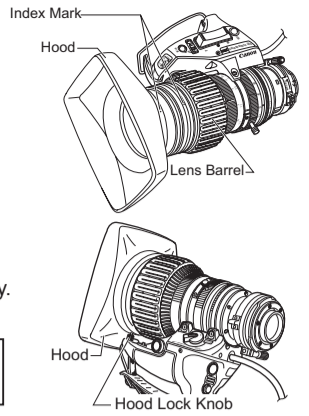


STEP 2 Mount and Connect

① Mount the hood on the lens

If the lens cap is attached, please remove the cap first.

- Fit the hood on the front of the lens barrel.
- Align the index marks.
- Turn the hood lock knob clockwise to tighten the hood securely.

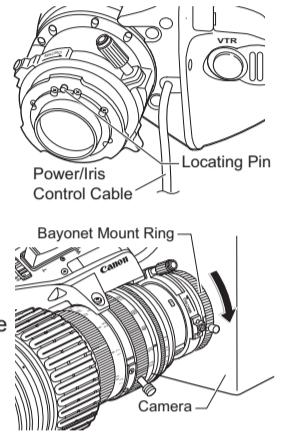


Be sure to keep the caps in a safe place so as not to lose them.

② Mount the lens on the camera

Before mounting the lens on the camera, make sure that the camera's power is turned off.

- Position the camera horizontally.
- Turn the bayonet ring of the camera counterclockwise as viewed from the lens. Remove the dust cap from the camera mount.
- Remove the dust cap from the lens.
- Align the locating pin on the lens mount with the slot on the camera mount, and fit the lens into the camera mount surface.
- Turn the bayonet ring clockwise until the lens mount is firmly fixed in place.
- Connect the power/iris control cable connector on the back of the drive unit to the appropriate receptacle on the camera head.



* For KTS type lenses

Connect an optional extension cable to the control cable of the back side of the lens drive unit. Then connect the cable to the connector on the optional remote controller.

③ Turn it on

Turn on the camera, and the power of the lens will be supplied.

Contact us Please contact us if you have questions on the products.

Canada: Canon Canada, Inc. Broadcast and Communications Div.
Tel:+1(905)795-2012 Fax:+1(905)795-2087

Mexico: Canon Mexicana, S. de R.L. de C.V. Call Center Div.
Tel:+52 55 5249 4905

USA: Canon U.S.A., Inc. ITCG METC
Tel:+1(800) 423-5367 (Toll Free) Fax:+1(201) 807-3344

Asia and Hong Kong, S.A.R.: Canon Hongkong Company Ltd.
ICP Marketing Div. Tel:+852-3191-2333

Korea: 캐논코리아 컨슈머 이미징 (주) 사업개발팀 프로솔루션파트
대표전화: (82)2-2191-8500 팩스: (82)2-2191-8576

South and Southeast Asia: Canon Singapore Pte. Ltd.
REG ICP Sales & Marketing Div. Tel:+65-6799-8888

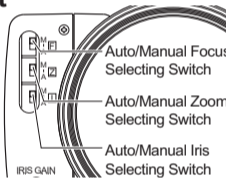
Europe/Africa/Middle East: Canon Europe Ltd. Broadcast Products Div.
Tel:+44(0)20-8588-8140 Fax:+44(0)20-8588-8929

Oceania: Canon Australia Pty. Ltd. CCI Div.
Tel:+61(0)2-9805-2000

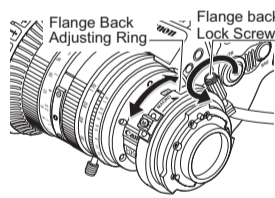
STEP 3 Adjustment before Operation

④ Back focus adjustment

If your lens is remote control type, make sure to set the three auto/manual selecting switches to "M" position.

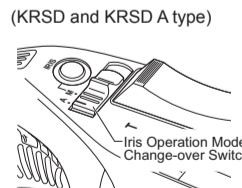


- Select an object at an appropriate distance (20x: 2 to 5 meters, 13x: 1 to 3 meters). A siemens star chart is preferable.
- Set the iris fully open.
- Set the lens to the telephoto end by turning the zoom ring.
- Bring the object into focus by turning the focus ring.
- Set the lens to the widest angle by turning the zoom ring.
- Loosen the flange back lock screw, and turn the flange back adjusting ring to bring the object into focus.
- Repeat steps 3 to 6 a few times until the object is brought into focus at both the widest angle and telephoto.
- After making sure that the object is in sharp focus, tighten the flange back lock screw.

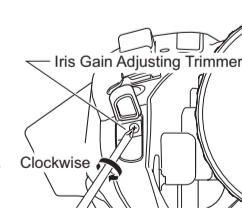


⑤ Iris gain adjustment

- Set the iris operation mode change-over switch [for KRSD and KRSD A type] or the auto/manual iris selecting switch [for KTS type] to "A" (auto).



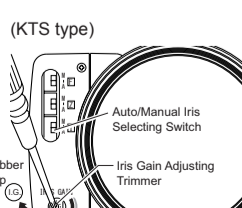
- Turn over/ remove the rubber cap which is attached here.



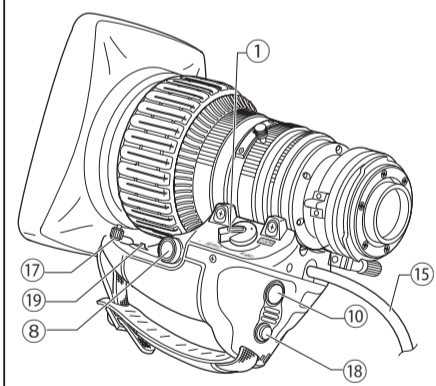
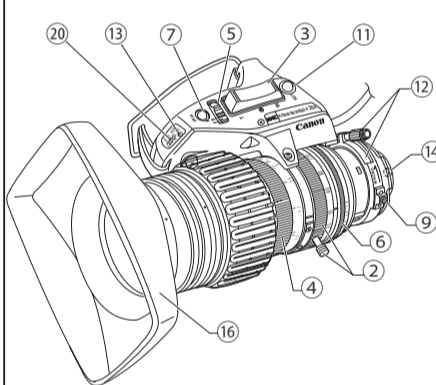
- Turn the iris gain adjusting trimmer, using a small screwdriver to set the level as desired.

C.W. : higher sensitivity
C.C.W. : lower sensitivity

- After the iris gain adjustment is completed, set it based on the rubber cap turned over.



STEP 4 Operation



- Zoom Operation Change-over Knob
- Zoom Ring / Zoom Lever
- Zoom Rocker Seesaw
- Focus Ring
- Iris Operation Mode Change-over Switch
- Iris Ring
- Instant Auto-Iris Switch
- Connector for Remote Zoom Control
- Macro Ring / Macro Button
- VTR Switch
- RET Switch
- Flange Back Lock Screw / Flange Back Adjusting Ring
- Iris Gain Adjusting Trimmer
- Locating Pin
- Power / Iris Control Cable
- Hood
- Hood Lock Knob
- Shtl Button
- Memo Switch
- Dip Switch

Function	Switch Ring Knob	Operation	Operating direction As viewed from the camera
Zoom	Manual ① ②	Set the knob ① to "MANU" position. Turn the zoom ring ② (or with the zoom lever). NOTE Set the zoom operation change-over knob ① to "MANU" without fail before this operation. Failure to do so may result in malfunctioning.	CW : to Widest angle CCW : to Telephoto
	Servo ① ③	Set the knob ① to "SERVO" position. Press the zoom rocker seesaw ③. The zoom speed changes according to how far down the switch is pressed.	"W" : to Widest angle "T" : to Telephoto
Focus	Manual ④	Turn the focus ring ④.	CW : to Near CCW : to Far
	Auto ⑤	Set the change-over switch ⑤ to "A" position. The iris ring rotates automatically so that the video signal is kept at a constant level by the signals sent from the camera side. Make sure that the camera is also set to the automatic iris operation.	
Iris	Manual ⑤ ⑥	Set the change-over switch ⑤ to "M" position. Turn the iris ring ⑥. NOTE Set the iris operation change-over switch ⑤ to the "M" without fail before this operation. Failure to do so may result in malfunctioning.	CW: to CLOSE CCW: to OPEN
	Instant auto iris (To obtain correct exposure contemporary.) ⑦	Press the instant auto-iris switch ⑦. (Automatic mode while the SW is held down)	
Macro	Macro shooting (10mm min.) ⑨	Set to the widest angle. While holding the button ⑨ down, turn the ring to bring the object into focus.	Clockwise
	Multi-point focus shooting (The focal point is shifted from foreground to background.) ④ ⑨ ②	Zoom in by normal focus operation. Zoom out to a near object by macro operation. Zoom in by normal focus operation. Turn the zoom ring/lever ② from the widest angle to telephoto.	
VTR	Recording ON/OFF ⑩	Press the switch ⑩ to start recording, and press it again to stop.	
RET	Return video ⑪	While switch ⑪ held down, mian frame picture can be seen in the viewfinder. (Multiple camera system used)	

STEP 5 Advanced Operation

Shooting	Switch Knob	Operation
Shuttle Shot	⑩ ⑱ ⑲	Dip switch ⑩ 1 : ON * How to set the shuttle position While holding the button ⑱ down, press the button ⑲. As viewed from the camera, CW : to telephoto CCW : to widest angle
	⑱	Hold the button ⑱ down → Move to the memory position at max. speed Release the button ⑱ → Return to the original position at max. speed (See figures below)
Allocation of Shtl function	⑳	Assign to VTR switch → Dip switch ⑩ 2 : OFF, 3 : ON Assign to RET switch → Dip switch ⑩ 2 : ON, 3 : OFF



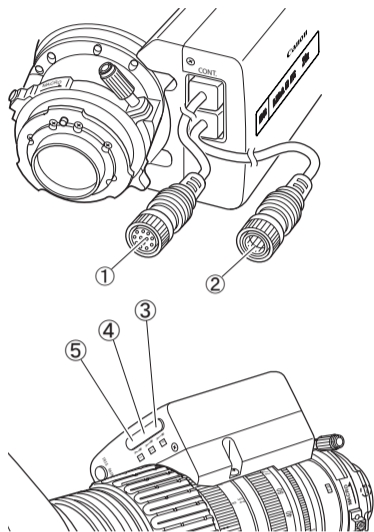
For KTS type lenses Operation Using a Remote Controller

① Before Starting Remote Operation

Please purchase a remote controller, and extension cables if required. For built-in extender lenses, please prepare an extender remote controller and an extender control cable.

Remote Controller	Extension cable
TCR-101F Speed servo control type of zoom, focus, and iris	TCC-05 : 5m
TCR-201F Position servo control type of zoom, focus, and iris	TCC-10 : 10m
TCR-301F Dual control type of zoom, focus, and iris / Zooming and focusing presets are possible up to 8 shots	TCC-20 : 20m
	TCC-50 : 50m
	TCC-100 : 100m

② Connection and Setting



- ① **Control Cable**
Connect to the remote controller.
- ② **Power/Iris Control Cable**
Connect to the camera.
- ③ **Auto/Manual Focus Selecting Switch**
Set to "A" position.
- ④ **Auto/Manual Zoom Selecting Switch**
Set to "A" position.
- ⑤ **Auto/Manual Iris Selecting Switch**
Set to "A" position.

③ Operation of Remote Controller

For the operating procedure, refer to the PDF Operation Manual in CD-Rom.

MEMO

⚠ GENERAL SAFETY INFORMATION

The safety warnings and cautions provided on the product or in this operation manual must be observed. Failure to observe these warnings and cautions provided to guard against hazards may result in injury or accident. Read this operation manual carefully to familiarize yourself with its contents and ensure that you can operate the product properly. Also, store this manual in a safe place where it can easily be referenced whenever required. This operation manual uses the following symbols and terms to identify hazards to protect you and others by aiming to prevent the occurrence of accidents.

	WARNING This indicates a potentially hazardous situation which, if not heeded, may result in death or serious injury to you or others. Be sure to heed all warning notices to ensure safe operation at all times.
	CAUTION Indicates hazardous situations which, if not heeded, may result in minor or moderate injury to you or other persons, or damages to your property.
	NOTE Emphasizes essential inform which, if not heeded, may render the product unworkable or cause it to function improperly. Also, provides helpful information for operation.

⚠ HANDLING THE PRODUCT

- WARNING**
1. Never allow water to enter or be spilled on the product. Immediately stop using the product if water enters the product. Otherwise, a fire or electric shock hazard may result.
 2. Do not stare at the sun or other source of high-intensity light through the lens. Doing so may result in injury to your eyes.

- CAUTION**
1. Do not drop the lens when transporting it or when attaching or detaching it to or from the camera head. The lens may fall, possibly causing injury.
 2. Make sure all mountings are tightened securely. If any of these mountings becomes loose, the lens may fall, possibly causing injury.
 3. Always grasp the connector itself when connecting or disconnecting the lens cable. Pulling on the cable portion may result in damage to the cable, such as breakage of the conductors. Power leaking from a damaged cable may present a fire or electric shock hazard.
 4. Inspect all mountings periodically (about every 6 months to year) to make sure they are securely tightened, and tighten any loose portions. Otherwise, the lens may fall, possibly causing injury.
 5. If it becomes necessary to repair this product, or to perform any operations or adjustments not mentioned in this operation manual, contact Canon's representative or the dealer who originally supplied lens.

NOTE

1. Protect the lens from strong impacts of shocks. Striking or dropping the lens may result in a malfunction.
2. This lens is not completely waterproof, so avoid exposing it directly to rain or snow. When the lens must be used in rain or snow, provisions should be made to prevent the lens from getting wet.
3. Under dusty conditions, the lens should be mounted or dismounted with a cover placed over the mount so as to prevent dust from entering into the interior.
4. Do not bring the lens, kept in a very cold ambient temperature, into a warm room, because the lens may fog on the inside or condensation may occur.
In these cases, the lens cannot be used until these problems clear.
If the lens must be used under such conditions, countermeasures are recommended. (For instance, before bringing the lens into a warm room, put it in a vinyl bag with an effective desiccant, and then bring it into the room. After the temperature acclimatizes to the same level as the room temperature, take out the lens out of the vinyl bag.)
5. If the lens is to be used in adverse environments, such as in a chemical laden atmosphere, consult with Canon's representative beforehand.

⚠ DEALING WITH ABNORMALITIES

- WARNING**
1. Should any of the abnormalities described below occur, immediately unplug the lens cable from the camera, and then contact Canon's representative or the dealer from whom you purchased the lens.
 - Smoke, abnormal smell, or abnormal noise.
 - Entry of foreign objects (including metals and liquids) inside the lens.

⚠ MAINTENANCE AND INSPECTION

- WARNING**
1. Unplug the lens cable and remove the lens from the camera, before attempting to clean the lens. Never use flammable substances such as benzene or thinner for cleaning, as this may present a serious fire or electric shock hazard.

NOTE

1. Dust or fingerprints on the lens surface. Gently blow or brush away dust or dirt on the lens surface using a lens blower or a soft lens brush. Remove any fingerprints or other stains with a clean cotton cloth moistened with commercially available lens cleaning fluid or lens cleaning paper. Gently swirl the cloth or cleaning paper over the lens surface, starting at the center area of the lens, and then circling gradually outward until whole lens surface has been covered. Be careful not to rub dust across the lens, as the lens surface may be scratched.
2. A periodic inspection about once a year is recommended. The inspection and maintenance interval depends on the operating conditions, the frequency of use, and the environment. If required, overhaul the lens.

STORAGE

⚠ CAUTION

1. Always attach the caps before storing the lens. Storing the lens without these caps attached may present a fire hazard. (Very bright light, such as sunlight, may be focused by the lens and cause a fire.)

NOTE

1. If the lens becomes damp because of use in fog, mist or drizzle, wipe off the moisture with a soft dry cloth and seal the lens together with an efficient desiccant in a vinyl bag to remove moisture which has entered into the interior.

TO THE CUSTOMER

1. Canon shall bear no responsibility for damage resulting from improper operation of this product by the customer.
2. Canon shall make no guarantees about the product quality, functions, or operation manual and its marketability and suitability for the customer's purpose.
Moreover, Canon shall bear no responsibility for any damage, direct or incidental, that results from usage for the customer's purpose.
3. Canon shall make no guarantees about the results obtained using this product.
4. The product specifications, configuration, and appearance are subject to change without prior notice.
5. For further information on repairs, maintenance, or adjustments not mentioned in this operation manual, contact your Canon dealer or your Canon sales representative.
6. Note that Canon may be unable to undertake servicing or repair of a product if it is modified without consulting Canon or your Canon sales representative.



We, Canon Inc., in Japan and CANON EUROPE LTD., in U.K., confirm that the BCTV zoom lens is in conformity with the essential requirements of EC Directive(s) by applying the following standards:
EN55032 and EN55103-2

Note:

- a) Applicable Electromagnetic Environments:
E1 (residential), E2 (commercial and light industrial), E3 (urban outdoors) and E4 (controlled EMC environment, ex. TV studio).
- b) Use of shielded cable is required to comply with limits specified by above standards.

Dieses Produkt ist zum Gebrauch im Wohnbereich, Geschäfts- und Gewerbebereich sowie in Kleinbetrieben vorgesehen.

Only for European Union and EEA (Norway, Iceland, and Liechtenstein)



This symbol indicates that this product is not to be disposed of with your household waste, according to the WEEE Directive (2012/19/EU) and national legislation. This product should be handed over to a designated collection point, e.g., on an authorized one-for-one basis when you buy a new similar product or to an authorized collection site for recycling waste electrical and electronic equipment (WEEE). Improper handling of this type of waste could have a possible negative impact on the environment and human health due to potentially hazardous substances that are generally associated with WEEE. At the same time, your cooperation in the correct disposal of this product will contribute to the effective usage of natural resources. For more information about where you can drop off your waste equipment for recycling, please contact your local city office, waste authority, approved WEEE scheme or your household waste disposal service. For more information regarding return and recycling of WEEE products, please visit

www.canon-europe.com/weee

CANON INC.
30-2, Shimomaruko 3-chome, Ohta-ku, Tokyo 146-8501, Japan

Canon Europe Ltd
3 The Square, Stockley Park, Uxbridge, Middlesex, UB11 1ET UK

All rights reserved. No part of this operation manual may be reproduced or copied in any form or by any means without the written permission of Canon Inc.

Canon

广播电视变焦镜头

HDGC镜头

使用说明书 速查指南

致购买了KTS型镜头的顾客请查阅有关详细操作与拍摄, 请参阅背面页「远程遥控器操作」。

在使用本产品之前, 请务必先仔细阅读本使用说明书。请务必妥善保管好本书, 以便日后能随时查阅(保留备用)。请在充分理解内容的基础上, 正确使用。

HDGC镜头规格(有关详细规格, 请参阅CD-ROM内PDF版本的使用说明书。)

机型名称	体积大小(W × H × L)	重量(无遮光罩)	焦距距离	变焦比	必备输入电压	消耗电流(DC12V时)
KJ20x8.5B	KRSD A	163.3mm × 103.0mm × 170.4mm	8.5-170mm	20倍	DC12V (DC10-17V)	230mA
	KTS	113.7mm × 91.4mm × 170.4mm				435mA
KH20x6.4	KRSD	163.3mm × 103.0mm × 182.5mm	6.4-128mm	20倍	DC12V (DC10-17V)	230mA
	KTS	113.0mm × 90.0mm × 182.5mm				435mA
KT20x5B	KRSD A	163.3mm × 103.0mm × 171.2mm	5-100mm	13倍	DC12V (DC10-17V)	230mA
	KTS	113.0mm × 90.0mm × 171.25mm				435mA
KJ13x6B	KRSD	165.4mm × 105.1mm × 211.7mm	6-78mm	13倍	DC12V (DC10-17V)	230mA
	KTS	115.8mm × 95.5mm × 211.7mm				435mA
KH13x4.5	KRSD	165.4mm × 105.1mm × 215.3mm	4.5-59mm			230mA

洽询地址

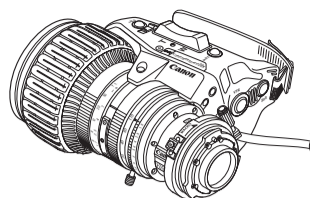
有关使用方面的不明确问题或技术性问题的, 请与下列单位联系洽询。

佳能(中国)有限公司
北京市东城区金宝街89号 金宝大厦15层
邮编 100005
电话: +86(0)10-8513-9999
传真: +86(0)10-8513-9915

如果需要购买附属配件以外的其他配件, 请与购买本产品的销售店或左述单位联系洽询。

第一步: 确认产品配套组成

镜头主体



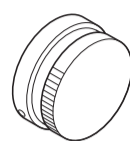
镜头主体的形状和结构会因选用机型不同而异。插图中列举的范例采用了KJ20x8.5B KRSD A。

镜头盖

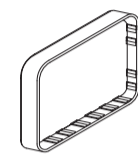


仅限KJ13x6B KTS, KJ13x6B KRSD, KH20x6.4 KTS。

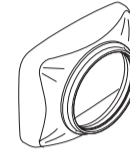
防尘盖



遮光罩



遮光罩

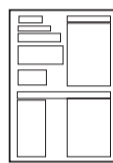


使用说明书

· CD-ROM



· 速查指南(本资料)

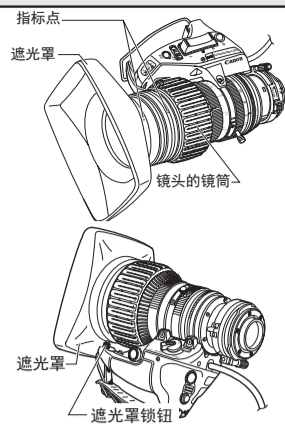


第二步: 安装与连接

① 安装遮光罩

已经安装了镜头盖时, 请首先取下该镜头盖。

1. 将遮光罩安装于镜头上。
2. 使标注于遮光罩与镜头筒上的各个指标点对齐。
3. 紧固遮光罩锁定螺钉。

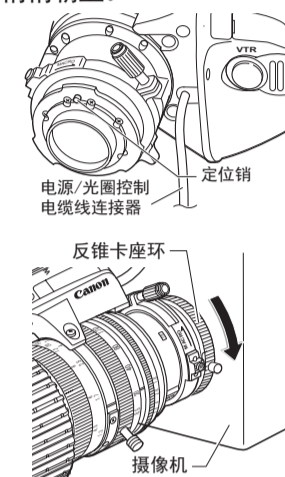


应妥善保管好已拆下的盖, 以免丢失。

② 摄像机的配套安装

连接镜头之前, 必须将摄像机的电源设为“OFF”。

1. 固定摄像机, 使其保持水平或稍稍朝上。
2. 从镜头侧视看, 沿逆时针方向转动摄像机侧的反锥卡座环, 取下防护盖。
3. 沿逆时针方向转动并取下镜头上的防尘盖。
4. 将设在镜头基座面上的定位销, 与摄像机基座面上的凹槽对齐, 然后将镜头牢固地安装于摄像机的基座面上。
5. 从镜头侧视看, 沿顺时针方向转动摄像机侧的反锥卡环, 固定镜头。
6. 将从镜头驱动装置后面引出的电源和光圈控制电缆, 连接于摄像机上。



※ KTS型镜头
将从镜头的驱动装置后面露出的控制电缆与连接电缆(另外销售件)连接在一起, 然后再连接于远程遥控盒上。

③ 接通电源

将摄像机的电源设为“ON”, 可以向镜头输送电源。

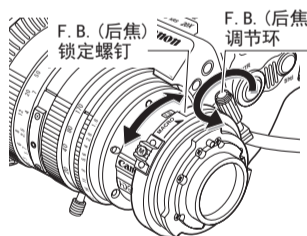
第三步: 拍摄前的调整

④ 后焦调整

使用远程遥控镜头时, 必须首先将3个使用远程遥控镜头时, 必须首先将3个选择开关分别设至“M”侧。



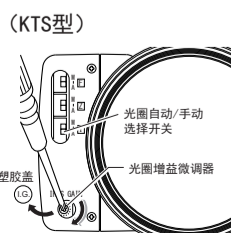
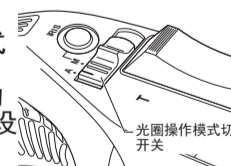
1. 将被拍摄物体定位于使用距离或自己认为合适的距离(20x: 2~5m, 13x: 1~3m)位置上。最好是使用西门子星形图作为被拍摄物体使用。
2. 操作光圈, 打开镜头光圈。
3. 操作变焦, 将镜头的变焦距拉至长焦端尽头。
4. 操作聚焦, 对准焦点。
5. 将镜头的变焦距拉至广角端尽头。
6. 拧松镜头上的F.B.(后焦)锁定螺钉, 转动F.B.(后焦)调节环, 对准焦点。
7. 多次重复步骤3~6的操作, 决定变焦两端的焦点定位。
8. 决定了F.B.(后焦)调节环的正确位置之后, 紧固F.B.(后焦)锁定螺钉。



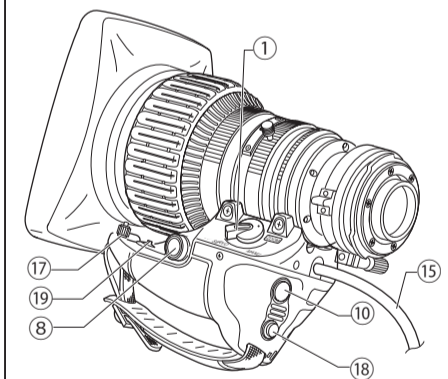
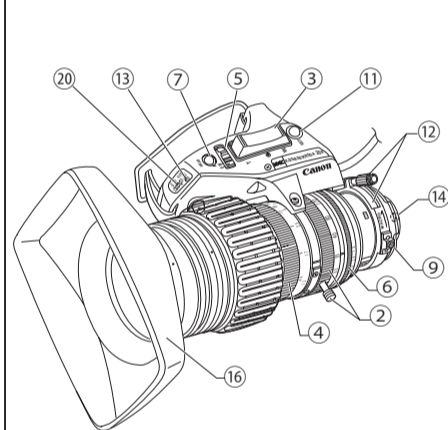
⑤ 光圈增益调整

(KRSD, KRSD A型)

1. 将镜头的光圈操作模式切换开关(KRSD, KRSD A型)或光圈自动/手动选择开关(KTS型), 设至“A”(自动)侧。
2. 揭开设在光圈增益微调器上的塑胶盖(或取下塑胶盖)。
3. 使用螺丝刀等工具, 转动并调整光圈增益微调器。
顺时针方向: 增益上升
反时针方向: 增益下降
4. 完成光圈增益调整后, 重新盖好塑胶盖。



第四步: 操作与拍摄



- ① 变焦伺服/手动切换旋钮
- ② 变焦环/变焦杆
- ③ 变焦往复推移开关
- ④ 聚焦环
- ⑤ 光圈操作模式切换开关
- ⑥ 光圈环
- ⑦ 光圈瞬态自动开关
- ⑧ 变焦远程遥控用连接器
- ⑨ 趋近拍摄按钮开/微距光环
- ⑩ VTR开关
- ⑪ RET开关
- ⑫ F.B.(后焦)锁定螺钉/F.B.(后焦)调节环
- ⑬ 光圈增益微调器
- ⑭ 定位销
- ⑮ 电源/光圈控制电缆线
- ⑯ 遮光罩
- ⑰ 遮光罩锁定螺钉
- ⑱ Sht I开关
- ⑲ Memo开关
- ⑲ 磁倾角开关

功能	开关旋钮	操作	操作方向 从摄像机侧视看
变焦	① ②	切换旋钮①设至“MANU”侧 ↓ 移动变焦环/变焦杆②	顺时针方向: 广角 逆时针方向: 长焦
	① ③	切换旋钮①设至“SERVO”侧 ↓ 按下变焦往复推移开关③ 另外, 按动开关用力越大, 变焦速度越快。	“W”: 广角 “T”: 长焦
聚焦	④	转动聚焦环④	顺时针方向: 至近侧 逆时针方向: 无限侧
光圈	⑤ ⑥	切换开关⑤设至“A”侧 即可按照摄像机发出的指令信号自动地转动光圈环, 使录像信号水平始终保持稳定。但必须检查确认摄像机侧是否已经设定为自动光圈模式。 切换开关⑤设至“M”侧 ↓ 转动光圈环⑥	顺时针方向: 光圈 收缩。 逆时针方向: 光圈 光阑开放。
	⑦	按下开关⑦ (按动时间内处于自动光圈状态)	
趋近拍摄	⑨	变焦距拉至广角侧 ↓ 按下趋近拍摄按钮并⑨转动微距光环对准焦点	顺时针
	④ ⑨ ②	变焦放大: 操作聚焦对准焦点 变焦距拉至广角侧: 趋近操作对准焦点 变焦放大: 聚焦操作对准焦点 ↓ 将变焦环②和变焦杆从广角侧移动至长焦侧	
VTR	⑩	选按开关⑩, 即可开始执行录像操作。再次选按后, 即可停止操作。	
RET	⑪	按动开关⑪的时间内 取景器上显示总线路播放的视频图像	

第五步: 应用操作

拍摄	开关旋钮	操作
高速切换 2个拍摄镜头的操作 (必须预先设定*)	⑲ ⑱	磁倾角开关⑲: ON ※设定梭动内存位置持续按动 Sht I开关⑱的同时, 按下开关⑲。 从摄像机侧视看 顺时针方向: 长焦 逆时针方向: 广角
快速梭动	⑱	持续按动Sht I开关⑱ → 以最高速度移至梭动内存位置 松开Sht I开关 → 以最高速度返回至原位(参见下图)
Sht I开关 功能配备	⑲	VTR开关配备功能 → 磁倾角开关⑲ 2: OFF, 3: ON RET开关配备功能 → 磁倾角开关⑲ 2: ON, 3: OFF

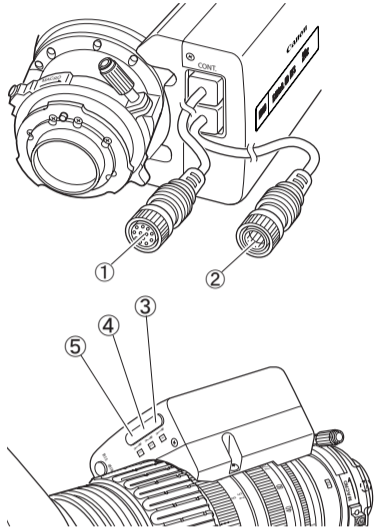
KTS 型镜头的 远程遥控器操作

① 远程遥控操作之前

请准备好另外销售的远程遥控器，以及连接电缆线。选用的电缆线长度，必须符合设置环境要求。
扩展器的远程遥控器，应由客户自己筹备。

远程遥控器	连接电缆线
TCR-101F 变焦，聚焦，光圈速度伺服控制型	TCC-05 : 5m
TCR-201F 变焦，聚焦，光圈位置伺服控制型	TCC-10 : 10m
TCR-301F 变焦，聚焦，光圈速度伺服控制型/ 可以预设最多8个拍摄镜头的操作	TCC-20 : 20m
	TCC-50 : 50m
	TCC-100 : 100m

② 连接 设定



- ① 控制电缆线
用于连接远程遥控器。
- ② 电源/光圈控制电缆
用于连接摄像机。
- ③ 聚焦自动/手动选择开关
设至“A”侧。
- ④ 变焦自动/手动选择开关
设至“A”侧。
- ⑤ 光圈自动/手动选择开关
设至“A”侧。

③ 利用远程遥控器执行操作

有关操作步骤，请参阅CD-ROM内PDF版本的使用说明书。

MEMO

安全使用须知

请务必严格遵守产品以及使用说明书中记载的有关安全使用警告和注意事项。操作时不严格遵守这些防止危险的警告和注意事项，则有可能导致发生受伤或事故。请认真阅读和充分理解本使用说明书的内容，正确使用本产品。请妥善保管本使用说明书，以备需要时能够随时予以查阅。

为能确保顾客和他人的安全，有效地杜绝事故发生，我们在本使用说明书的警告事项和注意事项中采用了以下标记符号和表述。

	警告	记载了有关错误使用操作将有可能导致死亡或重伤之危险的警告事项。为了能够确保安全使用，请务必严格遵守这些警告事项。
	注意	记载了有关错误操作使用将有可能导致人体受伤之危险的注意事项。为能确保安全使用，请务必严格遵守这些注意事项。
	须知	描述了涉及操作方面的注意事项或建议采纳事项。不严格遵守这些记载内容，则将可能使产品不能正常地发挥其功能作用。同时，还记载了有关操作方面的有用信息。

关于操作使用

警告

1. 请勿使本产品浸入水中或淋水。万一发生了内部进水的情况，请停止使用。继续使用有可能引起火灾或触电事故。
2. 请勿通过镜头直视太阳或高亮度的光源，否则有可能造成眼睛受损。

注意

1. 携带镜头时，请注意不要跌落。镜头跌落有可能导致操作人员受伤。
2. 请牢固地拧紧安装部位。安装部位松弛，脱落，有可能导致操作人员受伤。
3. 拔出镜头电缆时，请务必手握连接器部位将其拔出。拉拽电缆部位有可能损伤镜头电缆，断线等，从而会因漏电引发火灾或触电事故。
4. 请定期(大约每6个月~1年)检查安装部位是否松弛。安装部位松弛，脱落，有可能导致操作人员受伤。
5. 需修理时，请在购买镜头的代理店或佳能公司的维修服务指导下进行修理。

须知

1. 请勿向镜头施加剧烈的冲击。碰撞，摔落都有可能导致故障发生。
2. 本镜头未装备防水结构。请采取妥善的防水措施，避免直接受到雨，雪，水滴等不良影响。
3. 在粉尘较多的场所安装或拆卸镜头时，必须考虑采取遮蔽机座等防护措施。
4. 温度发生急剧变化时，镜头会因其内部雾气模糊而暂时无法使用，请采取妥善的防雾措施，避免此类情况发生。
5. 需在化学品或其他特殊环境下使用时，请事先向本公司咨询。

发生异常时的处理方法

警告

1. 万一发生以下异常情况，请立即从摄像机中拔出镜头电缆，并与购买镜头的代理店联系。
 - 发生冒烟，异味，异常声音等时。
 - 异物(金属或液体等)进入镜头内部时。

关于保养与检修

警告

1. 清洁镜头的外表装饰件时，必须首先拔出镜头电缆，从摄像机上拆下镜头之后，再进行清洁。而且，请勿使用苯炔类稀释剂等易燃物品。否则将会引发火灾或触电。

须知

1. 镜头表面附着有污垢或灰尘时，请使用吹风机将其清除，或使用柔软毛刷轻轻拂拭。发现指纹或污点附着于镜头表面时，请使用干净柔软的棉布含浸少量的市场上销售的镜头专用清洁剂，或使用镜头专用清洁纸(皱纹纸等)轻轻地擦拭。擦拭时，应从中心部位开始画圈地向四周轻轻擦拭。请注意，用力擦拭附着污垢的镜头，有可能损伤镜头表面。
2. 定期检修
检修保养的时间会因使用条件，次数，环境等不同而异，但至少应每年进行一次检修保养，必要时可进行彻底的拆卸检修。

关于保管

注意

1. 保管时，请务必盖好盖。如果在未盖好盖子的状态下加以保管，则有可能因镜头的聚光作用而导致发生火灾。

须知

1. 如发现因雾气或小雨等而产生湿气时，应立即用干布擦拭水分，然后将其与干燥剂(尽量使用新的干燥剂)一起装入密封的塑料袋内，以便将其内部的湿气全部清除。

致顾客

1. 请注意，凡属于因顾客自己的错误操作而导致发生的故障，本公司将一概不承担任何责任。
2. 凡涉及本产品的质量，功能以及使用说明书有关，本公司对于是否符合顾客使用目的之适应性和市场性等，不做任何承诺保证。而且，对于由此而产生的直接或间接损失，本公司将一概不承担任何责任。
3. 对于使用本产品产生的结果，本公司不做任何承诺保证。
4. 因产品改进，规格或外观可能有所变更，敬请留意。
5. 凡属于修理，保养检查或进行本使用说明书中未记载的各项调整等时，请与维修服务代理店或直接与佳能公司联系咨询。
6. 请注意，凡属于顾客因自己的具体情况，未与本公司商洽而擅自改装后的产品，本公司将有可能不承接有关方面的修理。

进口商：
佳能(中国)有限公司
北京市东城区金宝街89号 金宝大厦15层
邮编 100005
电话:+86 (0) 10-8513-9999
传真:+86 (0) 10-8513-9915

本使用说明书的著作权归属于佳能公司所有。未征得佳能公司书面同意的情况下，严禁擅自复印，复制或转载本使用说明书的全部或一部分内容。